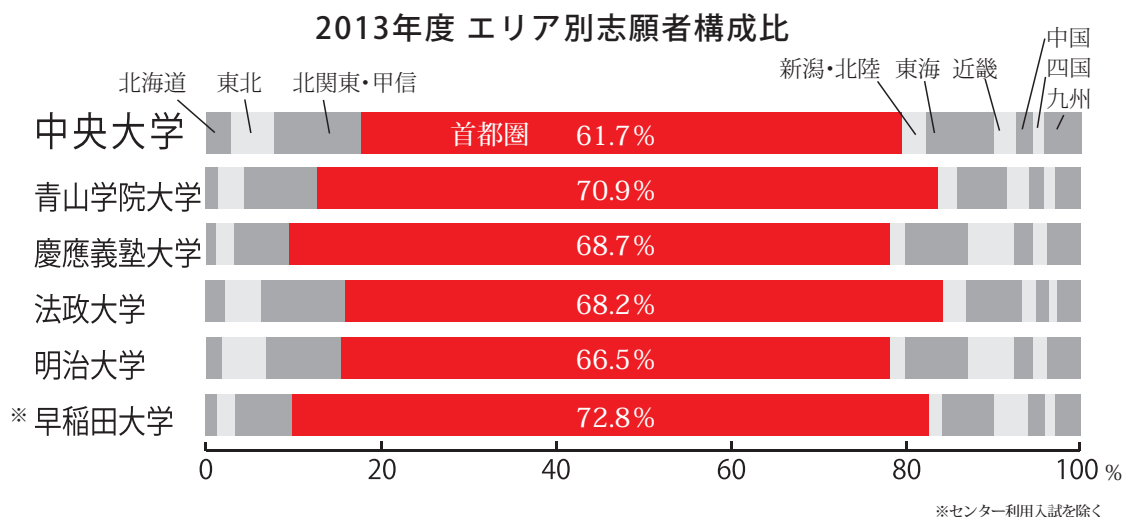


学生募集に向けた取り組み

2013年度の学生募集活動を行うにあたり、本学入試政策審議会は、以下の9つの柱を重点政策として掲げています。

- ①「全国型大学の堅持」
- ②「首都圏および大学周辺・近隣地区における受験生確保」
- ③「中部地区における認知度向上とりわけ東海・新潟地区の重点化」
- ④「優秀な女子学生の獲得」
- ⑤「東日本大震災被災地区に対する積極広報」
- ⑥「2013年度入試より増設した試験会場設置都市（水戸、長野、静岡、高松、那覇）
周辺地域のプロモーション強化」
- ⑦「海外からの優秀な学生の獲得」
- ⑧「理数系の基礎学力に優れた学生の獲得」
- ⑨「国際理解力の基礎的素養を備えた学生の獲得」



全国的に地元志向が強く、受験生の動きが鈍いと言われるなかで、上記のグラフのとおり、本学は関東の大手大学のなかで、志願者の首都圏依存度が最も低く、「より全国型の学生募集を実現している大学」と表されます。これらは、センター利用入試の活用や試験会場の設置策、統一入試の導入など、様々な入試改革による成果であると言えます。

しかしながら一方で、特別入試も含め入学者が10名に満たない県が4県（奈良、鳥取、島根、徳島）ある現実も認識しておく必要があり、「全国型大学の堅持」にはこれらの地域における募集活動の「テコ入れ」も急務であると考え、従来の進学相談会・説明会の開催に加え、父母懇談会や

学術講演会を活用し、様々なステークホルダーに学生募集活動への協力をお願いしています。

また、今年度より「理数系の基礎学力に優れた学生の獲得」、「国際理解力の基礎的素養を備えた学生の獲得」を新たな柱として加え、後楽園キャンパスに受験生相談スペースを設置し、キャンパス見学の積極受け入れや入試相談機能の充実に努めています。さらに全学的なグローバル人材育成推進事業の展開に対応すべく国際理解力の基礎的素養を備えた「グローバル志向」の学生を獲得するために「在外日本人学校」や国内において国際理解教育を重点に行っている高等学校などへの積極的なアプローチを展開しています。

2014 年度新設奨学金制度について

厳しい経済状況を背景に奨学金のニーズが高まるなか、独自の奨学金制度を新設、拡充する大学が増えており、なかでも返済不要の給付型奨学金が注目されはじめています。中央大学では、2014年度から新たに給付型の奨学金「中央大学予約奨学金」を導入します。この奨学金の大きな特徴は、

入試受験前に申請が可能であり、採用（内定）が決まる点です。東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県以外の高等学校を卒業見込みの者が対象で授業料半額相当を4年間給付します。首都圏外から多くの学力優秀な受験生を募り、入学後の学生生活を支援していきます。

中央大学予約奨学金（入試出願前予約採用型給付奨学金）- 出願要件 -	
①	一般入試・統一入試・大学入試センター試験利用入試（後期選考含む）を受験する者
②	日本国籍を有する者、または日本国籍を有していない者のうち査証における在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」または「定住者」（日本に永住する意思のある者に限る）である者
③	東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の高等学校または中等教育学校後期課程を卒業見込み、または卒業後1年を経過していない者
④	父母年収合計が500万円（税込）以下の者 *事業所得等の場合は346万円以下
⑤	上記高等学校等での評定平均値が「4.3以上」の者（卒業見込みの場合は、最終学年1学期<前期>までの成績を対象とします）
⑥	上記高等学校等の教員より推薦を受けることができる者
⑦	本学への入学を強く志望する者

2013 年度入試結果について

2013年度の学部入学者選抜の志願者数は82,219人となり、昨年度と比較して2,721人（3.2%）減少しました。

ここ数年は不況の影響からか、自宅から通える大学を選ぶ「地元志向」や確実に合格できる大学を受験する「安全志向」といった流れが強くなってきています。「より全国型の学生募集を実現している大学」と表される本学でもこの影響を受け、とくに地方からの志願者が減少傾向にあります。

そこで、2013年度入試では2月8日（金）の「理工学部センター併用方式」および9日の「統一入試」において、これまでの入学試験実施会場に加え水戸・長野・静岡・高松・那覇の5会場を新設した結果、水戸を除く地域において大幅に志願者を増やすことができました。学部別の志願状況は、ここ数年「理高文低」の傾向が続いており、理系人気とは対照的に法学・政治学・経済

学など社会科学系の学部で全国的に志願者数が減少傾向にあります。社会科学系学部の定員が多い首都圏の私立大学にとっては非常に厳しい状況が続いています。なお、大学別の志願者数は下記の表をご参照ください。

2013年度入試 大学別志願者数

順位	大学名	志願者数	2012年度 (順位)	増減数	比率
1	明治大学	109,934	113,320 (1)	△ 3,386	97.0%
2	早稲田大学	106,768	108,527 (2)	△ 1,759	98.4%
3	近畿大学	98,428	79,744 (8)	18,684	123.4%
4	日本大学	92,179	84,263 (6)	7,916	109.4%
5	法政大学	89,047	85,129 (4)	3,918	104.6%
6	関西大学	86,753	79,980 (7)	6,773	108.5%
7	立命館大学	82,637	85,138 (3)	△ 2,501	97.1%
8	中央大学	82,219	84,940 (5)	△ 2,721	96.8%
9	立教大学	71,096	69,452 (9)	1,644	102.4%
10	東洋大学	69,716	63,703 (10)	6,013	109.4%